



令和8年 新年のご挨拶



新年あけましておめでとうございます

旧年中は格別のご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

本年も、利用者の皆様の安心と笑顔を第一に、より質の高いサービスの提供に努めてまいります。

昨年は、地域との連携や職員の成長を通じて、組織としての土台をより強固にする一年となりました。皆様の温かいご理解とご協力に、改めて感謝申し上げます。

2026年は「午（うま）」年。力強く前進する年にふさわしく、新たな挑戦にも果敢に取り組み、地域に根ざした施設づくりをさらに推進してまいります。

職員一同、心をひとつにして、皆様の暮らしに寄り添う支援を続けてまいりますので、本年も変わらぬご厚情をたまわりますようお願い申し上げます。

令和八年 元旦

社会福祉法人 三重豊生会
理事長 岩崎 哲治



新年、あけましておめでとうございます 午

高市、維新の連立政権の誕生によって、この 30 年間続いてきた旧態依然の混沌とした日本の政治にピリオドがうたれてきました。とくに高市、片山、小野田氏に共通するものは、国民に目線を合わせ、その一人一人の生活の安寧のためには「一歩も引かない」という意気込み、たのもしいものがあります。国政然り、外交然り、経済政策然りであり、どこの国の議員なのか、どこの国の国益をまもっているのかわからない人々に対し、幕末の志士 坂本龍馬がゆく如く「日本をいまいちど、洗濯申し候」と欣喜雀躍、政務に取り組んでおられる姿を拝見するにつけ、こうべが下がる思いであります。亦、このお三方に呼応賛同され共に国民のために寸暇を惜しまず政務に邁進されてみえる諸先生方にわたくしどもは敬意をはらいます。ひじょうに、ありがたいことであります。対話による外交に尽力するのは勿論であります、それで平和、国を護れるのでしょうか？できるならば、なぜ、世界の片隅で戦禍がおこっているのでしょうか？対話を通じるひとたちでしょうか？もっと現実に関心を向ける可きでないのでしょうか、、、。ご存知の永世中立国であるスイスでさえも、自国を護るための抑止力たる軍備を保持しています。じぶんの国はじぶんで護る。至極、あたりまえのことです。

扱てことは午年であります。むかしのことわざに、「千里の馬は常にあれども、伯楽は常にあらず」ということばがあります。千里の馬とは一日に千里を駆ける優秀な馬、駿馬（しゅんめ）と言います。伯楽とは、この馬を見抜き、育て、名馬に育てるひとのことをさします。

どんなにすぐれた馬でもみいだされなければ、ただの駄馬（つまらない馬）で生涯を終えてしまうのです。わたしは本年、弥生をもちまして後進にわが職を託します。おもうに、二十有余年、創始者、三代にわたる理事長に仕え、サントリ一の創始者、鳥居信二郎さんのごとく一言、「やってみなはれ。あんたにまかせます」といわれ、思う存分しごとをさせていただきました。職員にも多少の紆余曲折はあったものの、恵まれました。この施設にお世話になった当初は、度会町の養豚場 earth love の栄治さんのところに残飯を捨てに行くのがしごとでした。厨房の残飯、3日ぐらいするとスゴイ臭いがします。汗をかいて、袋に移しかえていますと、株式会社トモの四十寄社長がとんでみえて、「ふくながさん、頑張って見えますね。いまは、修行のときですよ。あなたは、かならずや、のぼりつめられるかたですから」と叱咤激励されたことをおぼえております。実は、私、前職では管理職でしたが、都落ちし、いまの法人に一介護士として勤めておりました。そのまえから四十寄社長は存じておりました。とにかくアタマが低い社長で温かい、気さくで、ごじゃごじゃ言うとの間に一步前をあるいてみえるかたで、感動しておりました。（笑）この大先輩に度会彩幸の厨房の前で一介の介護士が励まされました。それで今まで続けられたと言っても過言ではありません。これから新しい施設長が新年度から就任すると思います。いかに人を見抜き、育てていくか？脱落者をださないか、論功行賞をかんがえていくかで度会彩幸の行く末は決まってきます。大変なご苦労だとおもいますが、ご入居の皆様、後進育成に御協力を賜りたく存じます。

令和八年 元旦
施設長 福永 雅一



明けましておめでとうございます



去年は、能登半島地震に始まり 12 月にも青森県が大きな地震にみまわれました。また、各地で森林火災が多発し、避難所で過ごされた方が多くみえました。近年では当たり前になってきた、冬の大雪や夏の猛暑など、1 年を通して災害に関するニュースを見なかった日が無いように感じました。そんな中でも、明るいニュースと言えばやはり皆さんも大好きな大谷翔平ではないでしょうか。父親になり二刀流の復活、最後はワールドシリーズでの大活躍です。大谷以外の日本人メジャーリーガーも多く活躍し、WBC が今年の 3 月に開催されるので日本のプロ野球選手との共演が今から楽しみです。

今年は、福永施設長の勇退に伴い職員の配置に動きがありますが、1 名が新たに入るだけで顔ぶれは同じです。日々の生活の中で不安に感じることや困り事が出てくると思います。変わるといっても事務所内のことで、皆さんには今まで通り気軽に声をかけていただければと思います。冒頭でも言わせていただきましたが、気候の変化も大きくなっており体調も崩しやすくなっています。職員は、皆さんの普段の様子に目を配り、異変を早期に発見できるよう研修に参加したり勉強会を行ったりして、安心して生活を送っていただけるように努めてまいります。

本年もよろしく願い申しあげます。

生活相談員 名古 収



明けましておめでとうございます。

彩幸の窓からみえる景色は季節ごとに表情を変えています。皆様の日々も彩り豊かなものでありますように、共に考え、悩み、楽しみたいと思います。天照大神からいただいた「面白い＝おもしろく」の笑顔がたくさん溢れますように、今年もよろしくお願い致します。

相談員兼介護士 K.M

あけましておめでとうございます。

今年は「丙午（ひのえうま）」60年に1度の情熱的でエネルギッシュな年。丙午の力強い陽の気を受け、皆様が前向きに楽しい一年を過ごされますように。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

相談員兼介護士 Y.M

明けましておめでとうございます！

皆様が少しでも安心してすごして頂けるように努めてまいります。
今年も宜しく願いします！

宿直員 K.K

明けましておめでとうございます。

寒い日が続くと思いますが、体に気を付けてお過ごし下さい。
本年もどうぞよろしくお願い致します。

宿直員 K.N

あけましておめでとうございます。

本年も、施設の美化と送迎時の安全に努めて参ります。
どうぞよろしくお願いいたします。

業務員 S.N

10月号のコラムで紹介したマンゴーの苗木に『デイデイ』と名前をつけました。その名のように一日一日を大切にという思いで1年をスタートしたいと思います。
本年もよろしくお願い致します。

事務員 K.K



あけましておめでとうございます。

昨春、彩幸初めての自主給食立ち上げが軌道に乗ってきた頃に復帰させていただき、そこに至るまでの村松栄養士をはじめとする事務所や厨房職員みなさんの努力には本当に感謝の一年でした。入居者の皆様におかれましても、給食にご理解をいただきありがとうございます。

本年も『安心・安全』で『おいしい・たのしい』食事を頑張っていきますので宜しくお願いいたします。

栄養士 A.O

あけましておめでとうございます。

自主給食運営になり1年、本当にあっという間でした。日々試行錯誤を重ねながら、少しずつ前進できた1年だったように思います。業務に追われる毎日でしたが、入居者の皆さまからの「美味しかったよ」や「ありがとう」のお言葉が励みになりました。これからも皆さまに喜んでいただける食事を目指していきたいと思います。

本年もどうぞよろしく宜しくお願いいたします。

栄養士 A.M



新年明けましておめでとうございます。

2年目を迎えられて嬉しく思います。去年は、不慣れでご迷惑をおかけしたと思います。本年度は、小津栄養士、村松栄養士、厨房職員と共にこれまでの経験を活かし、少しでも満足して頂ける食事を提供できるように努めてまいります。どうぞよろしくお願い致します。

皆様の健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

厨房職員 Y.O

新年明けましておめでとうございます。

自主給食が始まって以来、きれいな厨房で皆様に食事を提供させていただいています。私のモットーは、日々笑顔を絶やさず頑張る！今日を笑って生きる！です。皆様といっしょに、1日でも多く笑える年でありますように😊

本年も宜しくお願いいたします。

厨房職員 N.M

明けましておめでとうございます。

自主給食を始めて2年目になります。去年は、戸惑いや失敗をくり返しながらの1年間だったように感じます。まだまだ完璧ではありませんが、入居者の顔や名前も覚える事ができ、食堂にいられて皆様に挨拶をすると、笑顔で挨拶していただけるので私も元気をもらって頑張っています。そして「美味しかったわ」と言ってもらえるのが、一番嬉しいです。

本年も頑張りますので宜しくお願いします。

厨房職員 F.H

新年明けましておめでとうございます。

こちらに携わらせていただき一年となりました。日々、入居者の皆様の笑顔や、温かいお言葉に励まされ、私自身の楽しみになっています。これからも感謝の気持ちを忘れず、心を込めて努めてまいります。

本年も、どうぞよろしくお願い致します。

厨房職員 M.U

新年明けましておめでとうございます。

彩幸さんの厨房で去年の2月から勤務をさせて頂いて10ヶ月が経ちました。「クックチル調理」というシステムに初めて携わることになり、最初は緊張と目新しさが入り混じり困惑との葛藤の日々でした。お陰様で厨房の皆様方や、職員の方々に御指導、御協力をいただき、何とか現在に至っている次第です。まだまだ何かと至らない点、気が付かない点等、色々と課題は残り山積みですが、少しでも皆様のお役に立てるように努力してまいります。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

厨房職員 S.N

日々、元気な入居者さんの姿に接し、気合いを入れて頑張っていこうと思う毎日です。たくさん食べて、元気でいてくださいね。

厨房職員 I.F



— 編集・発行 —
社会福祉法人 三重豊生会
ケアハウス伊勢度会彩幸
〒516-2102
度会郡度会町大野木 2945-2
TEL 0596(62)2225
FAX 0596(62)4006